



国鉄労働組合
東海エリア本部
東京都港区新橋5-15-5
交通ビル4階
発行責任者 長岡正之
編集責任者 渡邊和久

「賃上げ要求」を前面に掲げ闘おう

1歩も2歩も踏み込んだ組織拡大の取り組みへ 第37回東海本部委員会の方針決定

東海本部は2月2日、東京大崎・南部労政会館で第37回委員会を開催しました。委員会では委員が8人、1職協が発言。職場での問題及び職場三大要求、組織拡大について活発な議論が交わされ、18春闘勝利へ向けた職場からの闘いと、組織拡大に奮闘することを全体で意思統一しました。(長岡委員長のあいさつの要旨を2面に掲載)

委員会は冒頭に、木村副委員長の開会あいさつ、池田執行委員の資格審査及び委員会成立宣言の後、議長に新幹線地本の松久保委員を選出して議事を進行しました。

長岡委員長のあいさつの後、来賓として交通共済東海事業本部の菅沼本部長、JAL不当解雇撤回裁判原告団の和波さん、石戸さんからあいさつを受けました。国労本部からは佐々木副委員長と佐藤執行委員が来賓として出席。代表して佐々木副委員長があいさつを行いました。

集約で上野書記長は主に、「①組織の機関維持の問題は、国労全体の課題である。様々な課題はあるが組織拡大が今は最善の方法だ。職場三大要求を取り組む中から組織拡大を進めてもらいたい。②安全問題は最大の課題であり、新幹線の台車亀裂問題、在来線でも台車亀裂が発生するなど、旅客・労働者の安全が保てない状況になっている。検査周期の延伸など、今後、更なる安全問題に対する検証が必要。③新賃金制度に対する問題に対しては、定期昇給減速など様々な問題があり、今後も問題の解決に向けて追及したい。④春闘や労働協約闘争を取り組む中から、大幅賃上げ、高齢者も含めた全ての労働者が安心して働ける労働条件を獲得しなければならぬ。貨物会社でのべ

その後、協約・協定の締結承認後、上野書記長が「当面する闘争方針」の提案を行いました。午後の議事再開前に、機関紙「国労東海」の新春クイズの5名の当選者の抽選・発表(2面に掲載)。その後、国労本部主催の「フクシマ交流会」に参加した静岡地本の柴田執行委員が、福島の実態を報告しました。

「当面する闘争方針」に対する討論では、8人の委員と1職協から発言があり、東海本部の質問に対する答弁後、上野書記長による集約が行われました。

ア獲得や労働条件改善へ向け、東海本部としても全組合員で闘うため、3月2日に名古屋の貨物支社前行動を取り組むこととしたので積極的な参加をお願いしたい。⑤反動的な政府を許さず、憲法改悪阻止・労働法制改悪を阻止するために「3000万人署名」を職場・地域から取り組み、JALの不当解雇に見られるような解雇自由な社会・政治を許さず、労働者の権利・

この中で、「JR東海は4年連続のベースアップを実施しているとはいえず、物価上昇分にも届かない額」で、それは、国労「生活実態アンケート」でも「毎月赤字があるのは56%」に達し、その補填として「多くの組合員は期末手当や貯貯金を当てている」として、「賃金引き上げ1万2000円」を強く要求しています。また、賃金以

1万2000円の賃金引き上げを強く要求 旅客・バス・貨物が申入書を提出し交渉スタート

国労東海本部は2月13日、JR東海会社に対して「2018年4月1日以降の新賃金等について」の申入書を提出し、18春闘の交渉をスタートしました。

この中で、「JR東海は4年連続のベースアップを実施しているとはいえず、物価上昇分にも届かない額」で、それは、国労「生活実態アンケート」でも「毎月赤字があるのは56%」に達し、その補填として「多くの組合員は期末手当や貯貯金を当てている」として、「賃金引き上げ1万2000円」を強く要求しています。また、賃金以

雇用を守る闘いを構築しなければならぬ。反動的な今の社会だからこそ国労の出番だと考え、官製春闘を打破し職場・地域から、我々が春闘を作る気概を持って積極的に闘いを作り上げ、春闘勝利に向けた取り組みの強化を要請したい」と述べました。

全体の拍手で「当面する闘争方針」を採択し、委員会宣言採択後、長岡委員長の団結がんばろうで閉会しました。

外の労働条件においても、「仕事と生活に対する考え方の多様化に伴う新たな休暇制度の新設」や「福利厚生制度を社員の使い勝手の良い制度に改善すること」は、重要な課題であるとして全17項目の要求となっています。合わせて同日、「夏季手当3・2カ月分」の要求を含む申入書も提出しました。東海本部はこの後、7回の交渉を予定し、回答予定日は3月14日です。

ジェイアール東海バスと貨物会社にも「賃金引き上げ1万2000円」を含む申入書を提出しました。

家族の幸せを災害から守る

火災共済 ⊕ オプション保障

火災共済の保障力を、さらにアップさせる新制度。

近隣の家へ損害を与えたときの「類焼損害保障」、日常生活での賠償事故に備える「個人賠償保障」、賃貸住宅で火事を起こした場合の「借家人賠償保障+修理費用」。火災共済とセット加入することで大型保障を実現します。

B1424401E2144-20150209

類焼損害保障

個人賠償保障

借家人賠償保障
+修理費用

※借家にお住まいの方のみ

みんなで暮らしをガード

交通共済 (JR職域生協)

全国交通運輸業労働者共済生活協同組合

オプション保障(類焼損害費用保険、個人賠償責任保険、借家人賠償責任保険+修理費用)は、共済火災海上保険協を引受保険会社とする保険契約であり、共済ではありません。詳しい内容は必ずパンフレットおよび重要事項説明書をご確認ください。

18春闘に全力で取り組もう

長岡委員長あいさつ(要旨)

第37回東海本部拡大委員会での長岡委員長のあいさつ(要旨)は次のとおりです。



1 暴走を続ける安倍政権は昨年9月28日に突然、衆議院を解散し総選挙を行った。本来、争点とならなければいけない「憲法改正」「森友・加計学園問題」などは前面に出さず、北朝鮮問題・少子化問題を大きく取り上げ、自公で3分の2を超える議席を獲得。また改憲勢力が4分の3を占める結果となった。今後、憲法改正に向け、大きく動き出すことは間違いなく、我々



第37回東海本部委員会での長岡委員長のあいさつ

2 JR発足30年を迎えたが、JR各社では事故、重大インシデントが相次いで発生している。特に東海道山陽新幹線の台車枠亀裂は、異臭・異音が確認されながらも、3時間以上も走行し、

あわや脱線・転覆の危険性も指摘され、運輸安全委員会から新幹線開業以来初となる重大インシデントに指定された。事故原因等については、運輸安全委員会とJR西日本の労使間協議が行われているが、運行体制や検査体制に問題があるのは間違いない。東海会社においても新幹線・在来線で、検査周期の延伸・検査要員の削減など規制緩和に起因した施策が行われている。6月には東海道新幹線京都・新大阪間で架線切断事故、12月には東海道本線においてパタグラフ及び電力設備に損傷が発生し、いずれの事故も長時間にわたる列車の運行を見合わせる事態となった。今重要なことは、輸送障害の実態を検証し、車両・施設の検査周期の現状、要員の適切な配置を会社に強く求めていることであり、我々の通年闘争である「仕事総点検」「安全総点検」運動がより重要だ。

3 安倍政権は、経済界に対して3%以上の賃上げを求めて、アベノミクスの破綻を国民の目からそらすようとしている。本来の春闘は、労働組合が会社に対し「賃上げ」「労働条件の改善」を強く要求して行くことだ。18春闘では、「賃上げ要求」を前面に押し出した闘いを進めるとともに、出向先会社・関連会社の賃上げや労働条件改善を推し進めることが大切。特に貨物会社の19年連続ベアゼロを阻止する闘いを組合員全員で取り組みたい。貨物組合員の「もう我慢の限界を超えている」「最低限の生活もままならない」など、悲鳴に近い声が多く聞こえ、各地方からも貨物会社のベアゼロ阻止に向けて東海本部の組合員が一体となり闘いを展開して行くことが必要だとの声が多く挙がっている。東海本部は、東海貨物協議会と連携を図り、3月2日に「貨物総行動」を展開する。全力を挙げて取り組みをお願したい。

お詫びと訂正 前号(第420号 1月1日付)の1面上段の写真説明「三島く函南間」は、正しくは「沼津く三島間」でした。訂正してお詫びします。

お詫びと訂正 前号(第420号 1月1日付)の1面上段の写真説明「三島く函南間」は、正しくは「沼津く三島間」でした。訂正してお詫びします。

「がん」の保障 <新生きるためのがん保険Days 新生きるためのがん保険Daysプラス>

＜新生きるためのがん保険Days＞ アフラック入院給付金日額10,000円 定額タイプ
 団体(集団)取扱・月払・解約払戻金なしタイプ
 保障料払込期間終身(現年) 保障料払込期間10年(要約)

契約日の誕生日	男性	女性
20歳	2,020円	2,190円
30歳	2,840円	3,100円
40歳	4,270円	4,990円
50歳	6,920円	5,940円

※詳しくは「契約概要」等をご覧ください。

＜新生きるためのがん保険Daysプラス＞
 保障料払込期間終身(現年) 保障料払込期間10年(要約)

契約日の誕生日	男性	女性
20歳	735円	405円
30歳	1,035円	545円
40歳	1,560円	830円
50歳	2,580円	1,450円
60歳	4,405円	2,690円
20歳	900円	685円
30歳	1,300円	860円
40歳	1,950円	1,360円
50歳	2,480円	1,740円
60歳	2,905円	1,970円

「生きる」を創る。Aflac